「共同活動を実施する前に気をつけること（共通）」

　県内において、**今年度既に１件の事故が発生**しております。事前の現地確認や安全確認・点検を実施していれば未然に防げた事故です。

　また、これから気温が上昇し**「熱中症」や「蜂（スズメバチ等）」**にも気を付ける必要があります。

リーダー（作業指示役）は、共同作業を行う際には、**必ず事前に「作業範囲、人員配置、危険箇所、作業手順」を確認**して事故が起きないよう常に心がけていきましょう！！

共同活動を実施する前に確認

1. 活動作業場所を決定、危険な箇所(支障物、段差、ぬかるみ、蜂の巣)がないか。
2. 状況に応じて、目印（ビニールテープや紐）等を設置しているか。
3. 適切な作業計画、人員配置計画をたてたか。
4. 道路や水路等の活動の中で、傾斜地については足腰のしっかりした人を配置したか。
5. 参加者の年齢や熟練度を考慮した無理のない計画にしたか。
6. 体調不良者、熱中症患者、蜂（スズメ蜂等）に刺される、事故で怪我をした場合に、各関係機関（病院、役場等の行政機関）、関係者（家族）に対して連絡体制をどのようにとるのか。